

# 犠牲者や家族の支援に

山形オートバイ  
リサイクルセ 県交通安全母の会へ寄付金

自動車部品販売業の山形オートリサイクルセンター（酒田市広栄町二丁目、伊藤雄一郎社長）は1日、県交通安全母の会連合会へ寄付金10万円を贈った。寄付金は同会が取り組む交通遺児激励事業に活用される。

受領式は県庄内総合支厅で行われ、伊藤社長が同会の清和ふみ子副会長へ贈呈目録を手渡した。これを受け、清和副会長は「連合会は交通事故で父母を亡くした子どもたちのため、県内で募った寄付を激励見舞金や勉学等奨励金、入学や卒業の祝い金に充てている。今後もさらなる協力、支援をお願いしたい」と謝辞を述べた。

山形オートリサイクルセ



「交通遺児のため役立てて」と伊藤社長（右）  
が寄付金を手渡した

イノシシ1頭から豚熱  
鶴岡市で捕獲  
県は1日、鶴岡市内で捕獲されたイノシシ1頭から豚熱の陽性反応が確認されると発表した。同日、東根